

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	06-01-18-02
事務事業名	教育委員会事務局運営事務		
	平成19年度	根拠法令・要綱等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第18条
事業開始年度	平成19年度		
大項目 基本目標	健全で自立したまちづくり	問 担当課(室)	教育総務課
中項目 基本施策	簡素で効率的な行政運営	職・氏名	庶務係長 草加成章
小項目 施策	その他の事務管理(教育委員会)	電 話	0869-64-1802

事業の実施	
対 象 (誰・何に対して)	教育委員会事務局職員、教育従事者
目 的 (何のために)	教育委員会の権限に属する事務を処理するため、設置された教育委員会事務局の管理運営事務を行う。
行政活動 (どのような方法で)	教育委員会事務局の管理運営事務、教育総務課運営事務を行う。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	事務局運営事業の経常経費削減

事業の実績				
実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績
教育総務課職員数	人	7	7	7
事務局運営費	千円	3,270	2,644	2,471
管理公用車台数	台	2	2	1
事務局公用車管理事業	千円	223	242	159
活動実績				
直接事業費		3,493	2,644	2,471
人件費	千円	8,050	8,290	10,068
事業費計		11,543	10,934	12,539
財源				
国県支出金				
受益者負担	千円	2436	2393	2297
一般財源		9,107	8,541	10,242
必要人員	人	0.90	1.70	1.03
結果指標名				
事務局費中職員一人当たり消耗品費	説明	事務局教育総務課職員一人当たりの消耗品経費		
結果指標量	円	84,385	68,767	79,082
対前年比	%	-	81.5%	115.0%
活動コスト	円	590,694	481,369	553,573
単位当たりコスト	円	7	7	7
結果指標				
1台あたりの公用車管理事業費	説明	公用車1台あたりの経費		
結果指標量	円	111,288	121,239	158,521
対前年比	%	-	108.9%	130.8%
活動コスト	円	222,576	242,478	158,521
単位当たりコスト	円	2	2	1

事業の成果			
成果指標名	事務局教育総務課職員一人当たりの消耗品経費	式又は説明	事務局運営事業のうち、経常経費の消耗品費について、教育総務課職員一人当たりの金額を指標にします。消耗品費÷教育総務課職員数
成果指標量	17年度 84,385	18年度 68,767	19年度 79,082
対前年比		81.49%	115.00%
到達目標値	前年度並み	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えて目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A-E>	A
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である	課題認識	
行政活動	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている	教育委員会事務局の運営事務及び事務局で使用する公用車管理を担当しており、経常経費について経費削減に努めている。	
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している		
事業の意図する成果	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある	事務局の簡素化を進め、経費の節減に努め、事務局運営の効率化を図る必要がある。また、公用車管理は、日常点検を行い、突発的な修繕が発生しないよう管理する必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	効率性評価<A-E>	
	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
市の関与	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい		
コスト	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	事務の簡素化を進め、経費の節減に努め、事務局運営の効率化を図る必要がある。また、公用車管理は、日常点検を行い、突発的な修繕が発生しないよう管理する必要がある。	
	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい		
効率性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	有効性評価<A-E>	
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難		
手 段	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	課題認識	
	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない		
職 場	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求め職場内で改善に努めている	経費削減について、職員の意識改革も含め、引き続き改善努力をする必要がある。	
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	有効性評価<A-E>	
	<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
有効性の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している	経費削減について、職員の意識改革も含め、引き続き改善努力をする必要がある。	
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している		
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	課題認識	
	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

平成20年度の状況		説明	経常経費削減に努める。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了		
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量	職員一人当たりの消耗品費	結果指標量
	成果指標量		1台あたりの公用車管理事業費
			前年度並み

総合評価		評価区分 <A-E>	C
厳しい財政状況の中で、事務局運営事業における経常経費の節減を計測していくため、毎年事務事業の見直しを行い、改善に努める必要がある。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果